

# スペクトル・散乱理論とその周辺 Spectral and Scattering Theory and Related Topics

## 研究集会

京都大学数理解析研究所の共同研究事業の一つとして、下記のように研究集会を催しますので、ご案内申し上げます。

研究代表者 川下 美潮 (広島大学)  
副代表者 足立 匡義 (神戸大学)

## 記

日時: 2009 年 12 月 2 日 (水) 13:30 —  
12 月 4 日 (金) 15:45

場所: 京都大学大学院人間・環境学研究科 大講義室  
京都市左京区吉田二本松町  
市バス 京大正門前 下車

会場は数理解析研究所ではありません。

会場につきましてはこちらをご覧ください <http://www.h.kyoto-u.ac.jp/access/>

## プログラム

12 月 2 日 (水)

13:30–14:30 中村 周 (東京大学)  
伊藤 健一 (筑波大学)

Remarks on the fundamental solution to Schrödinger equation with variable coefficients

14:45–15:45 望月 清

磁場中の Schrödinger 作用素のレゾルベント一様評価とその応用

16:00–17:00 伊藤 真吾 (東京理科大学)

零条件をみたす非線形項をもつ半線形波動方程式系の解の特異性伝播について

12月3日(木)

9:30–10:30 吉富 和志 (首都大学東京)

自己共役作用素の特異ランク 1 摂動に関する逆散乱問題

10:45–11:45 新國 裕昭 (首都大学東京)

周期的  $\delta^{(1)}$  型点相互作用に従う 1 次元シュレディンガー作用素の  
退化したスペクトラルギャップについて

13:30–14:30 筧 知之 (筑波大学)

Fundamental solution to the Schrödinger equation on a compact symmetric  
space

14:45–15:45 岩塚 明 (京都工芸繊維大学)

島田 伸一 (摂南大学)

峯 拓矢 (京都工芸繊維大学)

Spectral properties of Schrödinger operators with singular magnetic fields  
supported by a circle in  $\mathbb{R}^3$

16:00–17:00 眞崎 聡 (東北大学)

Analysis of the Schrödinger-Poisson system in the two-dimensional whole  
space

12月4日(金)

9:30–10:30 安藤 和典 (筑波大学)

六角格子上のシュレディンガー作用素のスペクトルについて

10:45–11:45 廣島 文生 (九州大学)

Spectral analysis of relativistic Pauli-Fierz model in QED

13:30–14:30 谷島 賢二 (学習院大学)

調和振動子のある種の摂動の基本解の非有界性

14:45–15:45 杉本 充 (名古屋大学)

臨界指数の重みに関する極限吸収原理と Sommerfeld の放射条件